

～使命の実現～

2016年2月10日発行 2月号 No. 252

◇「大高会長、結城副会長を偲んで」

副本部長・広報委員長 山田 正信
〔足立支部 (株) 森田商運〕

昨年の12月には結城副会長、今年に入っては1月20日に大高会長と我々業界には大変重要な方が相次いでご逝去されました。御二方ともに我々ロジスティクス研究会に期待をかけていただくと共に大変に可愛がっていただきました。広報委員会としては本部連絡委員会開催での意見交換や懇親会などで頂いたお言葉をくひびき>より抜粋させていただきます、大高会長と結城副会長を偲ばせて頂きます。

大高会長には5回にわたり開催にお付き合いをいただき、初回の中型免許での検討会(平成22年9月、当時は会長代行でした)、2回目には正式に会長となられ「ロジ研にはシンクタンクとしてだけでなく協会の先鋒としての役割を期待している」(平成23年9月)とのお言葉をいただき、第3回目には業界の地位向上についての討論会を行い(平成25年4月)第4回目には「行政や経済団体、そして、東京選出の国会議員に向けてトラック業界の重要性を伝える必要性」また、「これからは各支部を回り支部、会員が抱える問題を把握するとともに本部事業の重要性を理解してもらう」(平成26年7月)との意気込みを語っていただきました。最終となってしまった去年(27年の7月)には「ロジ研はこの先の懸案や課題にいち早く取り組む組織であってほしい」「君たちロジ研にはいつ何時、行政や政治家との討論の場面が来ても臆することなく業界の実情や要望を言えるように常日頃から準備をしておいてほしい」とのお言葉を頂いたのを昨日のように思い出します。

結城副会長は大高会長率いる執行部の総務担当副会長であり、我がロジスティクス研究会の前身母体である壮年部の発起人の一人でありました。意見交換会には平成24年の4月に出席して頂きました。当時は中型免許問題で全国高等学校校長会に免許制度の見直しを働きかけている旨を説明して頂くなど、トラック業界の現況やその立場をわかりやすく教えて頂きました。

大高会長、結城副会長には我々ロジスティクス研究会として多大なる温情とご指導を頂いたことを忘れずに、心よりご冥福を祈りたいと思います。

◇「ロジ研勉強会」

副本部長・物流政策委員長 大島 弥一
〔新宿支部 大島運輸(株)〕

1月18日、輪駆出版の猪狩社長よりご意見を伺いたいと要望があり、ロジ研正副にて急遽勉強会を開催いたしました。

必然的に1月15日に起きた軽井沢スキーバス転落事故の話がメインとなり、バス会社のコンプライアンスは勿論ですが、元請けにも関わらず8万円値下げされた背景、最低運賃の存在、65歳の雇用問題等いつもの如く白熱した討議がされました(^_^);

また、ETC2.0に付きましてはまだ『絵に描いた餅』なので、先取りして準備する必要はないとアドバイス頂きましたし、運行管理者試験センターの実施する運行管理者試験は、現在合格率が20%前後であるという事に付いても参加者それぞれの意見を好きなように述べさせて頂きました。

引き続き新年度は毎月実施し、少しでも色々な情報を皆さんに発信したいと思いますm(_ _)m

◇スケジュール《○ロジ研行事予定》

- 2/18(木) 15:00～物流経営士交流事業(東ト総合会館7階)
- 3/ 6(日) ロジ研チャリティーゴルフ(石坂ゴルフ倶楽部)
- 3/11(金) ロジ研正副、その後、シンポジウム(東ト総合会館)
- 3/14(月) 本部連絡会(東ト総合会館)
- 4/18(月) ロジ研正副(東ト総合会館)
- 5/16(月) ロジ研幹事会(東ト総合会館)

◇「ロジ研第2回オープンセミナー」

副本部長・研修委員長 伏見 健次
〔台東支部 上野運送(株)〕

平成28年1月25日(月) 東ト総合会館にて第2回オープンセミナーを開催いたしました。今回のテーマは「集中力を高める姿勢教育」～ドライバーの集中力向上と安全～、と題し株式会社スリーエスグループジャパン代表取締役の兼子ただし氏を講師に開催いたしました。セミナー参加者の顔ぶれも経営者から管理者、現役ドライバーと様々で普段と違った雰囲気の中、セミナーが開会されました。最初に講師から「眠くなる理由」を参加者に対し質問がされ、その後もQ&A形式で様々な質問がされました。「眠くなる理由」の原因は呼吸が浅いからだそうです。ではなぜ呼吸が浅くなるのか?そんな流れで次々と質問がされ徐々にセミナー参加者も講義に集中するようになりました。

呼吸が浅くなる理由は姿勢が悪いからだそうです。ではなぜ姿勢が悪くなるのか?それは筋肉が硬くなるからだそうです。

今回は姿勢を矯正するために体の中で硬くなってしまっている横隔膜(みぞおちのあたり)と斜角筋(首筋喉仏近くの筋肉)を柔らかくするストレッチの実演講習をしていただきました。

実演講習は参加者が2人1組となりストレッチを体験し姿勢の矯正を体感しました。ストレッチ後は参加者全員が体の柔軟性と正しい姿勢を身に付け驚きと悦びに溢れていました。

今回参加された方々はそれぞれの会社に持ち帰りドライバー指導に役立てていただけたと思います。残念ながら今回参加できなかった方々も非常に手頃な値段で体験することができますので一度試していただければと思います。

◇「ロジスティクス研究会 第4回本部連絡会」

副本部長・本部連絡副委員長 田中 敏之
〔千代田支部 新聞輸送(株)〕



平成27年度第4回本部連絡会が、2月10日(水) 東ト総合会館6階会議室において開催されました。

本部連絡会はロジ研と本部執行部との情報交換が目的で、今回は水野功副会長をお招きして開催いたしました。ロジ研からは23名の参加となりました。

宮本隆本部連絡委員会委員長の司会で開会、松本有司本部長の挨拶では、「参加者が毎回増えていることに感謝する。今後とも

色々な行事があるが盛り上げて欲しい。」、続いて出席者全員の自己紹介、そして水野功副会長の略歴紹介の後に、水野副会長よりお話して頂きました。

まず初めに略歴の詳細として、大学卒業後の経歴と、その後父親の会社を手伝いする事に、しかし、3ヵ月後に父親が他界し大変な時代があった。また、日本陸送協会を強くする為に努力をしたこと。

個人的な希望とした上で、各運送会社でドライバーの教育は大変だと思うので、ノウハウを一から勉強させドライバーの質を上げるような施設を東ト協が建てることできれば等のお話を伺いました。

事故が1件でも起きるとネガティブに成ってしまうが、そんな所も真摯に向き合ってゆき、実現できるところからやって行く。業界では出来ないことを協会が遣って行かなければならないとお言葉を頂き第1部は終わり、第2部会場に移動し懇親会は続きました。

次回は千原副会長をお招きする予定です。皆様のご参加をお待ちしております。